

開催要領

と き 平成23年8月29日(月)
と ころ JA共済ビル カンファレンスホール
 東京都千代田区平河町2-7-9 TEL:03(3265)8716

【アクセス】
 東京メトロ有楽町線
 半蔵門線
 南北線
 「永田町駅」4番出口
 徒歩2分



- 対 象**
- 人事・安全衛生等の管理者、担当者
 - 労働組合の執行委員、担当者
 - 健康保険組合の役職員、担当者
 - 産業医、保健師、看護師等の健康管理スタッフ

参加費

メンタルヘルス利用会員	25,000円
生産性本部賛助会員、健康保険組合、労働組合及び官公庁自治体	28,000円
— 一般	32,000円

※参加費にはテキスト代、昼食代及び消費税が含まれております。
 ※ご参加の方には「産業人メンタルヘルス白書(2011年版)」を差し上げます。

申込要領

- 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込みください。当方で申込みを受付後、確認のご連絡をいたします。なお、定員を超えるお申込みをいただきました場合には、先着順とさせていただきますので予めご了承ください。
- 参加申し込み後、やむを得ずキャンセルされる場合、ご連絡をお願いいたします。なるべく代理の方の参加をご検討ください。
- 参加証並びに請求書は、8月25日(木)までに、派遣責任者宛に送付いたします。
- 参加費のお支払いは開催日までに下記にお振り込み願います。

口座名義 (財)日本生産性本部 当座預金

みずほ銀行 渋谷中央支店 No.0110333 三菱東京UFJ銀行 渋谷支店 No.9003703
 三井住友銀行 東京営業部 No.257613 りそな銀行 渋谷支店 No.803312
 八十二銀行 青山支店 No.2003597 中央労働金庫 渋谷支店 No.1004724

※他の金融機関をご希望の方は、研究所までお問い合わせください。

■お申込のキャンセルについて

参加者のご都合がつかない場合は、代理の方のご出席いただけるようお願い致します。代理の方のご出席も難しい場合は、開催日の8営業日前までにご連絡下さい。それ以降はキャンセル料を承ります。キャンセル料算定基準は以下の通りとなります。

	キャンセル料
開催7営業日前～4営業日前	参加費の30%
開催3営業日前～1営業日前	参加費の50%
開催当日・不参加	参加費の全額

■お申込につきましては、下記「個人情報の取扱いについて」をお読みいただき、個人情報提供にご同意いただける場合は所定欄にご記入ください。

①参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<http://www.jpc-net.jp/>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。②個人情報は、当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。③事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、前述の場合および法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。④案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。⑤ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、総務部個人情報保護担当窓口(TEL 03-3409-1112)までお問合せください。【責任者:個人情報保護管理者(総務部長)】⑥お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。⑦当本部は、ご本人が容易に認識できない方法によって個人情報を取得することはありません。⑧本案内記載事項の無断転載をお断りします。

〈個人情報に関する窓口〉
 公益財団法人 日本生産性本部 総務部 苦情処理相談窓口
 〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3丁目1番1号
 TEL:03-3409-1112 FAX:03-3409-1986
 個人情報保護管理者 公益財団法人 日本生産性本部 総務部長

■賛助会員 ご入会のおすすめ

日本生産性本部の活動にご賛同いただく賛助会員制度がございます。事業参加費の割引、会員対象の無料講演会など各種特典がございます。詳細は、組織広報センター(03-3409-1116)までお気軽にお問い合わせください。

■お申込み・お問い合わせ先

公益財団法人 日本生産性本部
メンタル・ヘルス研究所
 〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1
 TEL 03(3409)1127～8 FAX 03(3797)7214
 ホームページ <http://consul.jpc-net.jp/mental>



FAX:03-3797-7214 第33回 メンタルヘルス大会 参加申込書

月 日

組織名			参加者氏名	フリガナ	所属・役職
所在地	〒 -		参加者氏名	フリガナ	所属・役職
派遣責任者氏名	フリガナ	所属・役職	参加者氏名	フリガナ	所属・役職
TEL	()		いずれかを ○印で囲んで ください。	1.メンタルヘルス利用会員 25,000円	
FAX	()			2.生産性本部賛助会員、健康保険組合、労働組合及び官公庁自治体 28,000円	
E-mail				3. 一般 32,000円	
振込先銀行名をお知らせください。			(但し、メンタルヘルス利用会員組織は1名のみ無料です。) なお、参加費には消費税が含まれています。		
銀行	振込予定日	請求書	要・不要		
	月 日				

第33回 働く人と組織を守るメンタルヘルス
 ～創成に向けた共生と絆を目指して～

メンタルヘルス大会

THE CONVENTION FOR MENTAL HEALTH

平成23年 8月29日(月) 9:30～18:30
 (情報交換会含む)

会場:JA共済ビル カンファレンスホール
 (東京メトロ「永田町駅」徒歩2分)

公益財団法人 日本生産性本部 メンタル・ヘルス研究所

第33回メンタルヘルス大会 プログラム

ご挨拶

3月11日の東日本大震災は、多くの企業・組織やそこに働く人々とご家族に大きな被害・影響をもたらしました。現在なお、予断を許さぬ状況のなか、復旧・復興へ向けた活動が始まっております。このような状況の中、日本生産性本部は「日本創成会議」を発足させ、新しい国づくりの契機として、東北「創成」を日本「創成」とすべく活動をはじめました。

メンタル・ヘルス研究所もまた、震災後の働く人々のメンタルヘルスの影響から企業・組織の取り組みを支援し、個人と組織の健康度の向上を目指して活動を展開しております。

第33回メンタルヘルス大会は、メインテーマを「働く人と組織を守るメンタルヘルス～創成に向けた共生と絆を目指して～」としました。現在の状況を真摯に受け止めることから出発し、人と組織が共にさらなる力を発揮できるように願い設定いたしました。

用務ご多用のことと存じますが、ひとりでも多くの方がご参加いただけるようご案内申し上げます。

平成23年 向暑

公益財団法人 日本生産性本部
理事長 松川 昌義

プログラム

09:30
～
09:40
10min

開会挨拶

●特別講演

震災後を生きる ～今、我々が考えるべきこと

東日本大震災後の、不安感やモヤモヤした心の葛藤の正体を整理し、次なる再生、再創造に向け、我々はどう動き出せばいいのか。復興を成し遂げるための「心のマネジメント」をテーマにお話をさせていただきます。

文化人類学者 東京工業大学大学院 准教授 上田 紀行 氏

●特別企画

東日本大震災と働く人の心のケア ～今後の課題と対応

地震、津波、原発事故と未曾有の事態に直面したときに、人はそれをどう受け止め、どう切り抜けようとしたのか、震災直後からその心のケアに当たった専門家の実際の活動を紹介します。そこから学びえたこと、そしてこれから何が重要になってくるかを、専門家の視点で解説していただきます。今後起こりうる災害に備えて、メンタルケアの課題をお伝えします。

日本精神衛生学会 理事長
明星大学大学院 人文学研究科長 高塚 雄介 氏

昼食 (60min)

●講演

うつ病治療の最新事情

それぞれの企業でメンタルヘルスの組織的取り組みは整備されつつありますが、個別の精神疾患への対応についてはどちらの企業も苦慮しているのが現実です。特に、うつ病対応が問題になっています。その解決法として現在注目される認知行動療法を中心にうつ病治療の最前線のお話をさせていただきます。

日本認知療法学会 理事長
国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター 所長 大野 裕 氏

●講師紹介●

上田 紀行 氏

1958年東京生まれ。東京大学大学院文化人類学専攻博士課程終了。86年よりスリランカのフィールドワークを行い、その後「癒し」の観点を最も早くから提示。著書に「生きる意味」「ダイ・ラマとの対話」、最新刊に「慈悲の怒り―震災後を生きる心のマネジメント」他

高塚 雄介 氏

1945年大連市(旧満州)生まれ。中央大学文学部卒。臨床心理士。内閣府・ひきこもりに関する実態調査企画分析委員会座長。著書に「人間関係と心の健康」「学校メンタルヘルス実践事典」「臨床心理学やさしく学ぶ」他

大野 裕 氏

1950年愛媛県生まれ。慶應義塾大学医学部卒。コーネル大学、ペンシルベニア大学留学。専門は臨床精神医学、認知療法。著書に「うつ」を治す」「認知療法の技法と実践」「心が晴れるノート」「はじめての認知療法」他

大会テーマ

働く人と組織を守るメンタルヘルス

～創成に向けた共生と絆を目指して～

●取組事例・パネル討議

活力ある職場づくりのためのメンタルヘルスの課題と方策

ストレスケアに堅実に取り組み成果を上げている企業事例と、会社の組織改革の中で「働きがい・生きがいの創造」を基軸に活動を展開する労働組合活動のご紹介から、組織の活性化における個の育成・支援の課題を皆様とともに考えます。

13:50
～
15:50
120min



(株)ノーリツ ライフプランサポート室 室長 森下 文昭 氏
パイオニア労働組合 中央執行委員長 森 俊介 氏
コーディネーター 根本 忠一(メンタル・ヘルス研究所)
※途中休憩あり(15分)

●対談

個の時代の仲間意識と人間形成

～打たれ強い人と組織をつくるために

組織において、自分らしく生きるといふこと、組織にとり有益な存在になるということは職業人としての大きなテーマです。「自分らしい生き方・働き方」を謳うキャリアカウンセリングと、「共同体感覚」をキーワードに人と人との関係性を重視するアドラー心理学の視点の双方から、ストレスに強い人と組織の作り方を論じていただきます。

CDPサポート 代表 (元株)日立製作所労政人事部主管 上田 敬 氏
ヒューマン・ギルド ファシリテーター 永藤 かおる 氏

16:10
～
17:30
80min

閉会挨拶

17:45
～
18:30
45min

●情報交換会 懇談・名刺交換のための交流会を開催します。



メンタルヘルスの最新動向を知るための1冊!

●大会参加者全員に贈呈

『2011年版 産業人メンタルヘルス白書』(2011年8月発表)

論文

- 企業に求められるこれからのメンタルヘルス対策
- 職場復帰からみた企業のメンタルヘルスのアプローチと人事部門の役割
- 海外赴任にかかわる従業員、家族のメンタルヘルスを考える
- 若者のメンタリティの変化と企業コミュニケーションの課題

調査研究

- 「JMIからみた『絆』について」
- 「企業対象アンケート調査(大震災と企業のメンタルヘルス等への影響)」

※バックナンバーも販売しています。詳細・ご購入はホームページをご覧ください。